



【様式例】

活動報告

活動事項	鳥取県議会「会派民主」と島根県議会「民主県民クラブ」との合同研修会
活動年月日	令和2年10月26日(月)～27日(火)
場所	島根県安来市、松江市
活動の相手方	島根県議会「民主県民クラブ」、島根県立情報科学高等学校、安来市加納美術館、えーひだカンパニー(株)、島根県農林水産部農畜産課農蚕室、地域・教育魅力化プラットフォーム、雲南市教育委員会、島根県地域振興部しまね暮らし推進課、劇団あしぶえ
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 鳥取県島根県の両県における諸課題について、現地事例等の調査や会派間の情報交換を通じ、施策提言や会派活動に資する。</p> <p>【内容】 10月26日 ①島根県立情報科学高等学校 ICTを活用した取組について ②安来市加納美術館 加納莞薔が抱いた平和への思いについて ③えーひだカンパニー(株) 小さな拠点づくりについて ④島根県農林水産部農畜産課農蚕室 食の安全・安心と島根和牛の生産について 10月27日 ①地域・教育魅力化プラットフォーム、雲南市教育委員会 教育の魅力化の取組について ②島根県地域振興部しまね暮らし推進課 関係人口の取組について ③劇団あしぶえ コロナ後の文化芸術活動について</p> <p>【結果(成果)等】 様々な課題について、現場を見たり、情報交換をしたりすることができた。今後の県政への施策提言や会派活動に活かしていく。 特に、加納美術館では画家であり平和運動に一生をささげた加納莞薔の話を娘にあたる名誉館長の加納佳世子さんに聞くことができ、加納莞薔の絵からは平和を、愛を、人間らしさに価値を置いていることを強く感じた。また、劇団あしぶえでは「演劇を人々の暮らしの中に」の信念を変えずその意義を信じ、演劇を愛し、人々を愛してきた結果なのだと感じた。鳥取にも同様に民間の「鳥の劇場」があり、劇のジャンルは異なるが「人々の中に生きる演劇」という価値観は伝わり、それは双方に共通していた。コロナ禍でも、文化芸術活動の重要性を改めて感じた。</p>
関連領収書番号	10-18